

◆工事安全討議を行いました。



令和7年4月10日(木曜)に、「大分工事事務所管内安全協議会 工事安全討議」を行いました。

安全討議にはNEXCO西日本及び各工事の受注者が参加し、現場での危険につながるケースを想定したテーマについて話し合いました。

作業前の手順確認の徹底や緊急時の連絡体制の見える化など、各現場の状況に合わせたルール及び取組みについての活発な議論が行われました。今回の討議を踏まえて、今後も安全第一で工事を進めてまいります。

◆大分県コンクリート診断士会を対象に現場見学会を行いました！



野田橋他1橋(PC上部工)工事



九六位トンネル工事

令和7年5月30日(金曜)に、NPO法人大分県コンクリート診断士会29名を対象に東九州自動車道野田橋他1橋(PC上部工)工事及び東九州自動車道 九六位トンネル工事の現場見学会を行いました。

現場では各工事の概要を説明した後、橋の床版やトンネルの坑口の見学を行いました。橋の側壁に用いるコンクリート内の鉄筋防錆対策などに着目いただき、事業への関心を深めていただきました。

◆どこまで進んでいるかな？九六位トンネル工事掘削状況



◆大分県内の高速道路でも女性交通管理隊員が活躍中です！



お客さまの安全を守るために、24時間365日、高速道路の巡回や緊急対応を行っているのが交通管理隊です。隊員たちはお客さまの安全を守る使命と誇りを胸に、絶えず高速道路の状況変化に視線を走らせています。現在は、九州管内で8名(令和7年7月時点)の女性隊員が活躍しています。大分基地はR7年4月より2名配属されました！

西日本高速道路パトロール九州(株)
大分交通管理隊 高木 碧月 隊員

西日本高速道路パトロール九州(株)
大分交通管理隊 佐藤 珠莉 隊員

■4月に入社して4か月程経過しましたが、仕事についてはどうですか？難しいと感じる点、やりがいを感じた瞬間を教えてください。

高木(隊員)仕事で難しいと感じる点は現場対応です。現場では臨機応変に対応することが求められているので不明点はすぐ質問をするようにしています。やりがいを感じた事は、初めて一人でお客さま対応を行って感謝された時です。

■職場の雰囲気はどうか？女性の少ない職場ですがいかがですか？

佐藤(隊員)困っていることは特にありません。仕事柄、入社前は厳しいだろうなと思っていましたが、質問に対し全てに優しく答えてくれます。日頃は緊張感をもって仕事に取り組み、時には和やかな雰囲気、メリハリのある職場です。



◆本線から料金所までの4車線化が進んでいます！



鷹栖第一橋



宇佐料金所付近

令和7年3月7日(金曜)に本線部分(約3.1km)が完成した宇佐IC～院内IC4車線化事業について、本線から料金所まで(約1.5km)の施工が着々と進んでいます。

橋梁部(鷹栖第一橋・鷹栖第二橋)においては床版・側壁の施工が完了し、土工部(宇佐料金所付近)においては舗装の施工が進んでいます。

引き続き、舗装・標識工事等を進めてまいりますので、ご利用のお客様および沿線にお住まいの皆さまにはご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。